

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	畜産振興・防疫対策課
職	次長兼課長
氏名	櫻井 豊

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
消費者ニーズに沿った安全で良質な畜産物の生産体制とブランド化の推進による販売力の強化	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか

- ①能登牛の生産拡大と品質向上により、他産地に負けない特色ある肉牛生産を推進する。
- ②養豚農場における防疫対策及び野生イノシシ対策の強化により、農場でのCSF(豚熱)の発生を防止する。

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する					
	目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①	能登牛の認定頭数	942 頭	R1 年度	1,500 頭	R4 年度	
②	CSF(豚熱)の発生件数	0 件	R1 年度	0 件	R4 年度	家畜伝染病予防法



令和2年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①能登牛1500頭生産体制の確立	能登牛の生産基盤を拡充するために、肥育農家の規模拡大及び酪農家における乳肉複合経営の推進を図る。
②養豚農場における防疫対策の強化	農場でのCSF(豚熱)の発生防止のために、飼養衛生管理を指導し、ワクチン接種を行う。